

田口勝彦×日本唐揚協会 衝撃のコラボ

2011年のカツはひと味違う!?



APRC王者として2011年を迎える我が“カツ”こと田口勝彦に新たなパーソナルスポンサーが登場。その頼もしいパートナーは……「日本唐揚協会」!? この意外とも思えるコラボの誕生秘話にはラリーと唐揚を結ぶ驚きの共通点があった!

どっちも世界を目指します。

唐揚とラリー、速くて頼もしい庶民の味方

カラアゲニストに任命いたします

まずは唐揚のお勉強

ラリー界のグルメ王、田口です

唐揚は平和の象徴。唐揚で世界平和を目指します

日本唐揚協会 八木宏一郎事務

ははっ!

唐揚げ検定に合格すると実費で作れるカラアゲニスト名刺。こちらは田口勝彦専用のチャンピオンバージョン。



さっそくですが、日本唐揚協会(以下、唐揚協会)とは、どんなことをする集まりなのでしょう?
「唐揚げを食べようという気分の際は、誰でも幸せですよ。ケンカしている時には唐揚げを食べる気にはならないのです。つまり唐揚げは幸せの象徴。これを世界平和に活かさないだろうか、と思いついたことが始まりです」
……唐揚で世界平和ですか(汗)。
「そして庶民の味の代表である唐揚げは、日本の文化の象徴でもあります。その唐揚げの魅力を世界に発信することが目標です。そんな時にラリーという競技でアジアを中心に活躍している日本人のチャンピオンがいることを知りました。速くて強くて、F1のように高価ではない市販車を、使うラリーは、美味しくてお

腹いっぱい、庶民目線の唐揚げとまさに同じだと感じたわけです」
「APRCで活躍する田口選手には、遠征する国々で唐揚げの魅力をアピールしていただきたいと思っています」
唐揚協会では、唐揚げにまつわる問題を集めた検定で合格した人にカラアゲニストの称号を与えているそうで、田口もすでにカラアゲニストの仲間入り。APRCのイベント前に行なわれるサイ

気分を“揚”げて今季も激走!



M.Kotake

ン会では、特製名刺を配布して唐揚げのPRに貢献していくのだとか。
「でも、やはり食べていただくことが一番納得していただけるので、日本国内のラリーイベントでの出店も検討しています」
自称ラリー界きってのグルメ(?)のAPRC王者・田口勝彦。唐揚げの力強い支援を受けて、タイトル防衛に向けさらに勢いがつきそう!



Katsu-Taguchi.com

マレーシアで さっそく唐揚げ

カラアゲニスト代表として、さっそくAPRC開幕戦の開催地となったマレーシアのジョホールバルでローカル唐揚げを食ってきたカツ。カレー味の骨付きチキンをカレー味のチャーハンに合わせたフライドチキン&ライスは日本円で150円くらい。「青唐辛子がたっぷりです辛いけど、カレー味で食欲増進。うまい!」